東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

地域を育み、
大地をつなぐ

地域を育み、大陸をつなぐ

Vol.44　第2168回例会　2011.5.26

今年度会長テーマ　温故知新　そして　和

■司会：
五十嵐例会運営委員

■点鐘：山本会長

■合唱：ロータリーソング
「それでこそロータリー」

◆ソングリーダー：
村田会員

■お客様紹介：
當麻パスト会長

◆ゲスト：
渡辺尚東村山市市長

◆ビジター：
武蔵村山ＲＣ　藤野豊様

■会長報告　山本会長

皆様こんにちは。本日は東京武蔵村山ＲＣの次年度分区幹事藤野豊様ようこそいらっしゃいました。どうぞ最後まで当クラブの例会をお楽しみ下さい。また渡辺市長におかれましては、大変ご多忙の中を本日は、当クラブの為に卓話にお越し頂き誠にありがとうございます。本日の卓話を楽しみにしておりますので、後程卓話をよろしくお願い申し上げます。

さてさて、本日は5月最後の例会となり、先週も述べましたが、6月に入り2日(木)は赤木会員と樋口会員のイニシエーションスピーチ、9日(木)は8日(水)のＦＲＣに例会変更、16日(木)は親睦旅行。皆さん大いに楽しみましょう。23日(木)はクラブ協議会四大奉仕部門の後期を振り返って、30日(木)はいよいよラストです。会長幹事の後期を振り返ってで本年度の幕を引かせて頂きます。

また先週の17日(木)の100％例会は皆様のご協力を持ちまして無事に達成できました。ありがとうございました。なお6月も是非100％例会を行い、小町次年度会長にバトンタッチを行いたいと思いますので、最後のご協力をお願いします。

それではまずスローガンを復唱させて頂きます。

「温故知新」古き　を　たずね　新しきをしれば　もって師となるべし。

①例会に出席し、メンバー間の懇親を深め、自分自身に有意義な例会を見つけよう。
　そして自分自身の例会出席の楽しみを見つけよう。

②例会を欠席したら、メークアップを必ずしよう。

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／野村　高章　石山　敬
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

③入会時のスポンサーは新人メンバーのメークアップの面倒を必ず見よう。
④食事の廃棄を少なくする為に例会を欠席する時には、前々日までに事務局に連絡を入れよう。
⑤夜間例会、懇親会、旅行に奮って参加しメンバーの懇親を深めよう。
⑥クラブメンバーの全員卓話を盛り上げよう。
⑦マイ箸を失くさない様に使おう。
⑧交換留学生をしっかりと育てよう。
⑨阿部ガバナー補佐の掲げた、キャッチアップ90（出席率90％以上）を実現しよう。
残りの6月の例会は90％と言わずに是非100％を目指して会員皆様のご協力をよろしくお願い致します。どうぞよろしくお願い致します。

■幹事報告　中丸幹事

■東京杉並ロータリークラブ：
東京ロータリーハイウェーエコノミスト記事の受理について

■国際ロータリー日本事務局：
2011年6月のロータリーレート　1ドル＝82円

■ロータリー財団：
2011-12年度第一回ロータリー財団地域セミナー開催のお知らせについて
2011年6月30日（木）　8:00登録開始
於　グランドプリンスホテル高輪

■例会変更：
東京秋川ＲＣ
6月16日（木）→15日（水）　夜間例会
6月30日（木）→当日18:30点鐘　最終夜間例会

■東村山市社会を明るくする運動推進委員会：
平成23年度（第61回）”社会を明るくする運動”東村山市推進委員会の開催について
平成23年6月14日（火）　19:00～
於　東村山市民センター

■出席報告　野村（裕）例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
34	29	1	5	84.38

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名
■前々回出席率メークアップ修正後：93.75％
■前々会メークアップ者：
土方会員：地区活動
飯田会員：東大和ＲＣ
熊木会員：清瀬ＲＣ
中丸会員：理事会
野澤会員：東大和ＲＣ
田中会員：東大和ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　相羽クラブ管理委員

◆當麻会員：次年度分区幹事藤野さん、ようこそいらっしゃいました。渡辺市長、本日の卓話よろしくお願いします。
◆田中会員：藤野様ようこそいらっしゃいました。会長職が終っても7月からもよろしくお願いします。渡辺市長、本日の卓話お願い致します。
◆中丸幹事：5月24日のＪＡゴルフコンペで優勝してしまいました。一緒に参加して頂いた嶋田、野澤、町田、當麻、相羽会員ありがとうございました。田中さん、関東クラブ対抗埼玉予選素晴らしい成績でのご健闘ご苦労様でした。野村さんおかえりなさい。
◆相羽会員：渡辺市長、本日の卓話楽しみにしていました。よろしくお願いします。申し訳ありませんが早退させて頂きます。
◆山本会長、中丸幹事：
藤野分区幹事ようこそいらっしゃいました。会長職が終っても7月からもよろしくお願いします。渡辺市長、本日の卓話よろしくお願い致します。

◆村田会員：本日の卓話よろしくお願いします。
◆山宮会員：来月のニコニコを期待して。よろしくお願い致します。
◆藤 野 様：久しぶりにお邪魔しました。よろしくお願い致します。
◆土方会員：お忙しいところ、渡辺市長の卓話ありがとうございます。楽しみにしていました。よろしくお願い致します。
◆町田会員：藤野さん、本日はようこそいらっしゃいました。ゆっくりしていって下さい。

本日のニコニコ合計：　30,000円
累　　計　：1,246,019円

■委員長報告

■野村クラブ管理委員長

ニューオリンズ世界大会報告
アメリカという国は、とにかくエアコンが効いていて、大会当日1時間半座っていただけで風邪をひいてしまいました。ひどい声ですいません。5月19日から25日にかけてアトランタに2泊とニューオリンズ3泊で5泊7日の旅行でした。
アトランタでは、マーガレット・ミッチェルの生家で「風とともに去りぬ」を満喫し、コカコーラの博物館では、楽しい資料を沢山拝見してまいりました。今年は創業125周年との事でした。また、南北戦争の勃発したことでも有名です。
ニューオリンズでは22日が大会当日でした。街中もロータリー一色で、名物料理として、ザリガニ料理・鯰料理等々。ニューオリンズはもともとフランス領からスペイン領再度フランス領になった土地です。広い国で皆ゆったり生活しています。

次年度の事業報告書に載せる活動方針と事業計画を今月中に各委員長さんは提出願います。

■田中ゴルフ部部長

5月31日（月）東京武蔵村山ＲＣによる4ＲＣゴルフコンペがあります。昭和の森ゴルフコース　9時20分集合です。遅刻しないようご集合願います。皆様の健闘を祈ります。

■卓話（イニシエーション・スピーチ）

■卓話者紹介：
熊木市議会議長

ご紹介するまでも無くご存知の東村山市市長の渡辺尚市長です。市議会としては私と北久保議員の大先輩です。1ヶ月前の市長公約から始まって、現在に至るお話と思います。宜しくお願いいたします。

■卓話者：
渡辺尚東村山市長

多くの方のご支援をいただき、2期目の当選をさせて頂きました渡辺尚でございます。
早速、熊木・北久保議員からご指名をいただき、ロータリーでの卓和をお願いされました。1期目の時にもここでお話して、再度と言う事でございます。日頃より当クラブからは、市に対しまして数々の貢献をしていただき、ありがたく存じております。会員各位に感謝を申し上げます。今日のお話は、今後4年間かけてどんなことを思い描きながら公約を実行するかを折角の機会ですので、お話をさせて頂きまして、その後質疑応答でもと考えております。今回の選挙は3月11日の大震災直後の選挙であり、大変やり難かったと思っています。今回の大震災では、亡くなられた方が15,000名以上、行方不明者がまだ90,000人以上という日本始まって以来の大災害、人類史上最大の災害であろうと思います。お亡くなりになった方々方々に哀悼の意を表したい。不明者が発見されて、早く家族が対面できると良いなと思っています。市としては、職員を被災地に派遣したりしています。今後の支援の一つとして、市内の自転車屋さんのご支援を戴いて、放置自転車をリサイクルして、再生した後に、被災地に送ろうという取り組みもあります。今日現在東村山市内に約60人ほどの方々が避難されています。都営住宅が9戸分都から開けて頂き、市としても避難所を設営しましたが、未だ応募はありません。
今回の選挙では大震災を経験した上で、15万3千人の命を預かるという市長の職責の重さをつくづく感じました。当選後も身の引き締まる思いで2期目をスタートしたところです。今日配布しました書類はほとんどの方はご覧になったことがないと思います。最近評判のよくない、選挙マニフェストです。市議会の広報ではこのチラシを作成することは出来ません。市町村の選挙で首長選のみできること。枚数に限りがあり、市内で16,000枚しか配れないものです。平成19年の初当選の時は細渕市長から引き継がせて戴

き当時の一番の争点が東村山西口の開発で、当時2人の女性候補がいて反対派でした。1期目の仕事は、今申しました、西口再開発と久米川北口整備事業が大きな部分で、国の三位一体計画の影響を受けて東村山市は急激に財政が悪化しました。市内に大きな企業・工場等が少なく、逆に税金を取れない国や都の施設が多く、財政基盤が脆弱です。これは当市の宿命であり、当時の市長さんは皆さん苦労されていました。当市は、国から地方交付税を戴いていて、地道に他の市程度の整備は保たれています。多摩地区でこの地方交付税を貰っている団体は、リーマンショック以降増えていますが、26市中12市がこの交付税を貰っている。その団体は北多摩北部地域に多く、西武線沿線に集中しています。地方分権の流れの中で、いつまでも国におんぶに抱っこではダメだと言う事で、平成12年に地方分権一括法という法律が出来、国の行っていた事業の一部が都道府県に都道府県の行っていた事業の一部が、市区町村で下りてきました。平成16年には3年間に渡って、三位一体という改革が行われました。この三位とは、地方と国の税体系の委譲。国税であった所得税の一部を市町村民税に置き換えることによって、地方交付税を削るという事が行われました。当時東村山市は、税収は伸びたがこのことによって、交付税が減り平成16年15億円の減となり、財政が圧迫され危険な状態となる。市長になってから2年目でこれに手を付けて、黒字化し改善中です。20、21年は黒字に転換し22年度は決算前ですが現在精査中。これは、リストラによる効果部分が多く、さらに元気な街・さらにやさしく災害に強い町作りにして行くことを想定して今回の選挙に望んだ訳です。公約に掲げさせていただいた「更に強いまちへ・更に優しいまちへ・更に元気なまちへバージョンアップ東村山」について説明。（公約チラシの内容）

公共施設の再生・整備が今後の市政にとってかなり重大な課題になります。西東京市では、再生・整備計画として約580億円必要という試算がありました。また、多摩市でも公共施設の再生・整備に450～460億円かかるとの事。当市では都市基盤整備として、道路の整備が遅れていて、先日東京都と一緒に説明会を開きました。災害に強いまちとして道路の整備は、非常に重要であると認識しています。具体的に市が進めている路線は、通称桜通と呼ばれている道路ですが、スポーツセンターから久米川町1丁目まで抜けると東村山駅からギョーザの王将がある道に垂直にぶつかります。これだと、東村山から秋津方面へ迂回すること無く到達できます。もう一つは、東久留米市場の前の道が開通するとニチレイの前に繋がり先程の桜通りとも途中でクロスします。今後この２路線が完成すると東村山市の北東部が開発され交通がスムーズ成ってきて、活力も産まれると考えます。西武鉄道の連続立体に合わせて、我が市では、34－10号線が東村山駅の東口と西口を繋ぐ道路となりますが、この計画を進めていこうとして先日説明会を開催しました。その他にも計画案はあります。東京都の事業として飯能・所沢線永年の懸案でしたが、途中まで用地買収終了していて、埼玉県は早く作りたいと言っていてますが、当市での受け側としては、向こう側から３～4車線で来てこちら側はその対応が出来ていないので、埼玉県と東京都で話し合いをして頂くようお願いをしている。西武線の連続立体と市内道路の整備が災害に強いまちとなると考えています。福祉と教育にも力を入れながら財政をしっかりと構成させて、安全・安心そして、希望と活力ある東村山に向けて、頑張りたい。もう一つ東村山市第4次総合計画（概要版）について、説明したい。この内容は今年4月から進めていて、4ページの基本構想の「人と人　人とみどりが響き合い笑顔あふれる東村山」を目指すべきまちの姿へと変身したい。

■点鐘：山本会長